

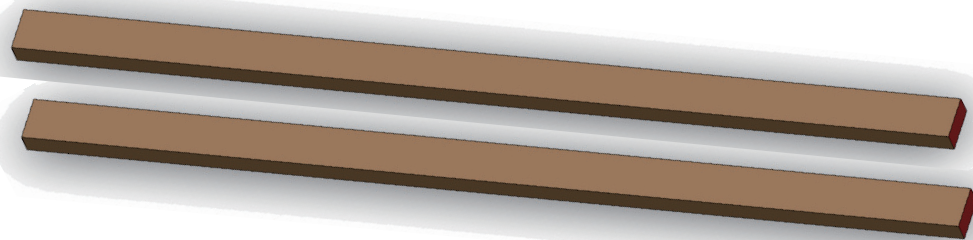
梅笛製作手順

<準備工程>

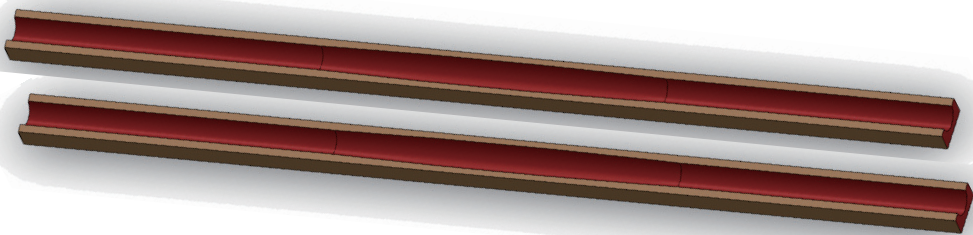
- 一、梅の木を11月末から12月末に伐採する。
- 二、丸太の状態で3年以上乾燥する。
- 三、板材に製材して2年以上乾燥する。
- 四、棒材に製材して1年以上乾燥する。

<製作工程>

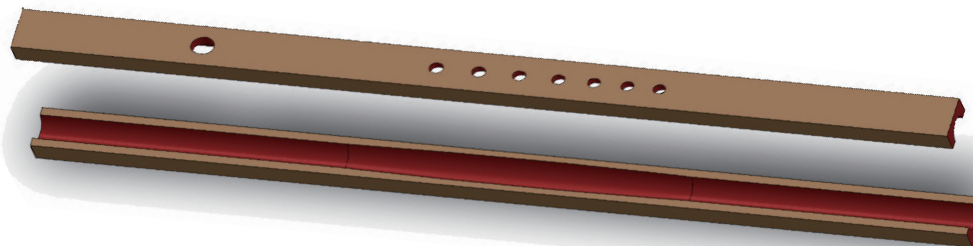
- 一、棒材（上下）の勘合（接着）面を平面に仕上げる。



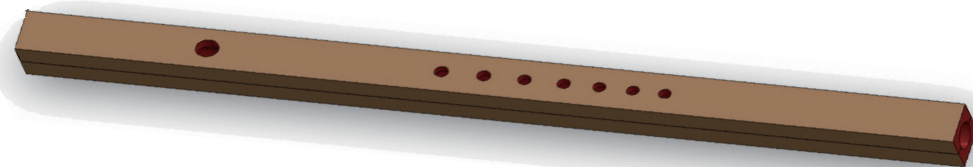
- 二、半丸溝を上下に彫る。
第一指穴部を太く両側はやや細くする。



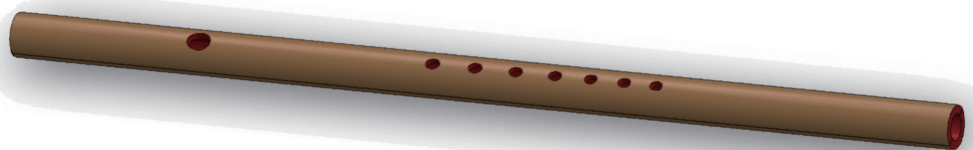
- 三、指穴を小さめに加工する。
後に音程・音階調整する為の仮加工をする。
- 四、以降で行っても良いがここで行うと、溝の中心に合わせ易い。



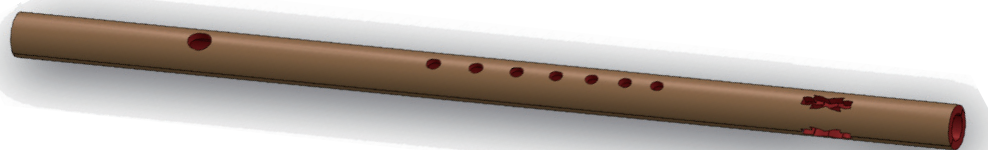
- 四、上下材料を貼り合わせる。
最大内径部の位置を合わせ、内径のズレがないよう十分注意して接着する。



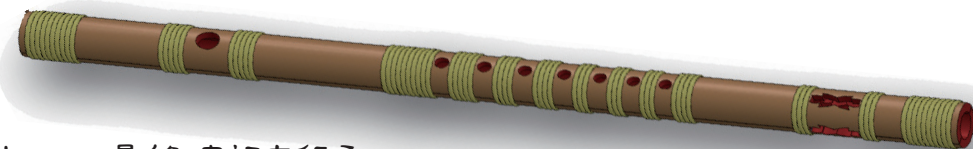
- 五、外形を丸く削る。



- 六、飾り穴（四箇所）を加工する。
- 七、内部歌口左側部に仮栓をし、
音程・音階・音量・音質を調整する。
調整は内径・指穴・歌口・飾り穴・
飾り穴側切り取り寸法を調整する。栓を接着固定する。
- 八、外形の仕上げをする。



- 九、籐蔓を巻く。
籐蔓は熱湯につけて十分柔らかくし、
しっかりと締め付けるように巻く。
- 十、音の最終調整を行う。
- 十一、塗装をする。
漆・人工漆にて内側・外側ともに三回以上塗装する。



- 十二、最終確認を行う。
音が不十分な場合内側・指穴・歌口・
飾り穴・飾り穴側切り取り寸法を
再調整する。